

消費生活コラム

子どものスマホにペアレンタルコントロール機能を

【事例】

親名義のスマートフォンを使っている中学生の息子が、5か月で約5万円をオンラインゲームのアプリに課金していた。キャリア決済料を含めた料金が高額であることに気づき発覚。

現在は息子のスマホにフィルタリングをかけ、キャリア決済の上限額も引き下げる対応をした。

そのように予防ができることを知らなかった。
(中学生保護者)



うぐちゃんからのアドバイス



- フィルタリングなどの設定や利用のルールづくりなど、子どもと一緒に安全なネットの利用環境を整えましょう。
- 子どもに持たせるスマホは、ペアレンタルコントロールの機能を利用して保護者がアカウントを管理し、保護者のアカウントに決済完了メールが届くよう設定するなど、料金明細を日頃からチェックしましょう。
- 保護者の同意のない未成年者契約は民法上取り消せますが、保護者アカウントの場合は、取り消せない事もあります。困ったら、消費生活センターまでご相談下さい。

市消費生活センター専用ダイヤル
☎(44)4883(市役所2階)

■相談日時 月～金曜日 午前9時～午後5時(正午～午後1時を除く)
※来所での相談の場合は、事前に電話でご予約ください。
※土日・祝日の電話相談は消費者ホットライン☎188(局番なし)へ。



リプロダクティブ・ヘルス/ライツを知っていますか？

リプロダクティブ・ヘルス/ライツとは「性と生殖に関する健康と権利」と訳され、性や子どもを産むことについて、身体的、精神的、社会的に良好な状態であり、生殖に関わることを自分自身で決められる権利のことを言います。具体的には、子どもを産むか産まないか、いつ、何人産むかなどを女性自らが決定できることを指します。

昨年実施した市のアンケート調査では、この言葉を知っている、または聞いたことがある市民の割合は、38.4%でした。

女性の生涯にわたる健康問題について十分な情報が得られ、本人の意思で出産などの選択ができることが心身の健康の確保につながります。そして男女の性差やお互いを理解し合うことが大切です。

部活動地域展開ニュース

市内の地域クラブ活動

市では、休日の学校部活動の地域展開により8つの地域クラブが活動しています。市内で最初に地域展開を開始した「石橋卓球クラブ」では、土曜日を中心に石橋中学校の生徒や小学生と一緒に活動しています。また、文化部唯一の地域クラブである「南河内第二中学校吹奏楽クラブ」では、保護者の方々の運営により、生徒の自主的な活動を行っています。

市ホームページでは、地域クラブ活動に関する情報を随時発信しています。ぜひご覧ください。

■問い合わせ先

学校教育課 ☎(32)8918



市ホームページ



石橋卓球クラブ



南河内第二中学校吹奏楽クラブ

スマートフォンやタブレット端末から「広報しもつけ」を読むことができます

○カタログポケット

URL https://www.catalog-pocket.com/?mict_code=1



iOS Android



○トチギーブックス

URL <https://www.tochigi-ebooks.jp>



○マイ広報紙

URL <https://mykoho.jp/>



○マチイロ

URL <https://machihiro.town>

